

◇ 校内運動会 雨に負けず、にぎやかに開催！ 9/24（土）



選手宣誓



1年「ダンス★ダンス★ダンス」



2年「しっぽとり」



3年「巻き起こせ！3シャイン旋風」



4年「竹取物語」



5・6年「騎馬戦」



応援合戦「紅組」



応援合戦「白」



紅白対抗リレー

雨と勝負した運動会

天候の悪化により、プログラムを大幅に変更しながらの進行に、ご理解をいただき、誠にありがとうございます。これほど天候を気にしながら実施した運動会は記憶にない。朝、太陽すら出ていた空が一気に曇り始め、開始わずか1時間半で小雨が降り出した。そのとき入場門には1年生が小さな体を寄せ合うように番番を待っていた。「雨、降るな！」というみんなの願いは通じず、しだいに「このまま本当に続けるのか？」という不安な空気が会場内に流れ始めるのを感じた。

こういうときの校長はつらい。競技を中断して検討する時間はない。きつと悩んだ顔をしていたことだろう。そんな私に、PTA役員がそれぞれスマホの雨雲レーダー片手に「校長先生、大丈夫！やれるから」と声をかけてくれる。本部テントでは職員が各競技の時間読みをしながら、こまめに情報を伝えてくれる。こうした励ましの声や正確な情報に勇気付けられながら、私は「午前中に、午後の競技も含め、やれるところまでやってみよう。」と決断した。その後、少し小雨になったことも幸いし、結果的には、PTA種目と児童会種目の2種目以外は全て午前中に実施することができた。冷や冷やする運動会の進行だったが、力強く背中を押してくれたPTA役員や職員に感謝したい。

なお、児童会種目と閉会式については、9月28日の朝、児童集会として楽しく実施した。

◇ 後期児童会役員決定 ーよろしくお祈りしますー

9/16、立会演説会に引き続き、児童会役員選挙が行われました。その結果、後期児童会役員は次のとおり選出されました。

<会 長> 林 音々さん（6年）
<副会長> 伊藤 駿さん（6年）、市川みきさん（6年）
<書 記> 佐藤絢太さん（6年）、小島華怜さん（6年）
神谷優空さん（5年）、青木環果さん（5年）



◇ 3年生出前授業「地域の祭りについて学ぶ」9/15



3年生の地域学習の一環として、日長神社の宮司さんや祭り保存会の方をはじめ、地域に関わりの深い方を講師に迎え、日長神社の「おまんこ祭り」について学びました。

祭り当日の様子をVTRで視聴後、事前に子どもたちから集約した質問に一つ一つ丁寧に答えていただいたり、お囃子の実演を見せてもらったりしました。お囃子の実演では6年生の児童に協力してもらいながら、3年生からも経験者がみんなの前で演奏を披露しました。自分たちが暮らす地域を知り、もっと地域を好きになるという学習のねらいは十分に達成できました。

◇ 「読書の秋」

「味覚の秋」「行楽の秋」など、いろんな秋がありますが、今回は「読書の秋」について取り上げます。私たち教員は教えることが仕事のため、自分がこれまでに蓄えておいた知識を吐き出す（アウトプット）ことが仕事の中心となります。

だからこそ、定期的に新しい知識や情報を補給すること（インプット）が大切です。インターネットやテレビからの情報も重要ですが、読書によって身に付けることのできる想像力や語彙力、そして感動は他では得られないものです。

子どもの頃から読書に親しんだ人は、想像力が育ち、将来的に豊かな言語能力を身に付けられるといわれています。本校では朝の「読書タイム」など、本に親しむ活動は行っていますが、時間的には十分ではありません。ご家庭においても親子で読書をするなど、本に触れる機会を増やしていただけるとありがたいです。



校長室から

「今日も雨、明日の予報も雨。」運動会が近いというのに、毎日のように降る雨に焦りを感じる日が続いていました。体育館ではうまく練習できない種目もあり、晴れ間を待ち望む毎日でした。

特に低学年は本番通りの場所と方法で練習を積み重ねることが必要ですが、なかなかできないままに当日を迎えざるを得ない状況でした。石拾いやライン引きなどの事前準備もほとんどできず、幸いにも全体練習だけは日程を変更してどうにかできたという状況でした。

そんな不十分な状況下、前日のグラウンド整備や会場準備は、これまでの遅れを取り戻すかのようになり、全員で力を合わせて乗り切ることができました。グラウンドの大量の水たまりも、スポンジで雨水を吸い取る人海作戦により、きれいになりました。児童や職員のがんばりに感謝です。

今年の運動会是不利な状況の中でも、知恵を絞りながら、みんなで協力し合い、乗り切っている逞しさを身に付けることができました。この逞しさが、本校の財産の一つになってくれるものと期待しているところです。